

奄美図書館だより

平成24年8月1日発行
第254号(8月号)
県立奄美図書館

〒894-0016 奄美市名瀬古田町1-1 0997-52-0244

HP address: <http://www.library.pref.kagoshima.jp/amami/>

E-mail address: ama-lib@pref.kagoshima.lg.jp

ふしぎ探究塾

7月15日(日)、大和町立戸戸小学校(休校中)と近くのヒエン浜において「ふしぎ探究塾」を開催しました。

この講座は、「夏休みの自由研究の基礎的・基本的な知識に触れながら、奄美群島の貴重な自然環境の仕組みを学ぶとともに、観察をとおして自然の神秘に気づき、創作童話への意欲を喚起する」目的で、県立奄美図書館の主催事業としては一つだけの「図書館を飛び出して行う事業」です。

まず、戸戸小学校で、紙芝居・大型絵本・ネリヤカナヤ創作童話の大型紙芝居の読み聞かせを行いました。そして、創作童話のポイントの紹介、講師である奄美自然観察の森の宇都宮英之さんによる「奄美の海の不思議」についての話を聞きました。そして、ヒエン浜へ移動し、海辺の生き物の観察を行いました。魚やシャコ貝、ヒトデ、シャコ、ヤドカリなどを見つけ、図鑑で生き物の名前や生態なども調べることができました。最後には、観察した生き物を海へ戻し、全員で海岸清掃を行いました。

奄美の身近な自然や文化・伝統に目を向け、感動体験から想像を広げたネリヤカナヤ創作童話作品の応募につながることを期待しています。



学習サポートコーナー

1階児童閲覧室・2階閲覧室

夏休みの学習に役立つ本を提供します!

夏休みの学習に役立ててもらうため、1階児童閲覧室では「海の本」をテーマとする本、青少年読書感想文全国コンクールの課題図書、2階閲覧室の郷土コーナー前には「学習サポートコーナー」として、本や資料をピックアップして置いています。自由研究、昆虫・貝殻・植物採集等に使える図鑑、百科事典、奄美の郷土資料、自由研究の手引き等、子どもも大人も楽しみながら本を活用してほしいと思います。そして、様々なことに興味をもち、知識を広げたり、体験活動につなげたりしてほしいと思います。

また、調べ学習等の本に関するご質問も2階カウンターで受け付けています。ぜひ、ご利用していただきたいと思います。



大島紬を全国に広め、
その制作技術の向上に努めた

まる た けん ぎ
「丸田 兼 義」

丸田兼義は1857年、名瀬に生まれました。父親は兼義が4歳の時に亡くなり、母親一人に育てられました。裕福な家庭ではなく、十分な教育も受けられませんでした。が、手先がとても器用で、粘り強い子どもでした。

明治時代、奄美大島の人々の暮らしは、サトウキビの収穫に支えられていましたが、気候に左右されて台風の被害も大きく、楽なものではありませんでした。一方、大島紬も商品として作られ始め、島外から商人がやって来るようになりました。サトウキビだけの暮らしの維持に危機感をもっていた兼義は、紬が島の産業として、島の人々の暮らしを支えられるのではないかと考えました。

1890年、第3回内国勧業博覧会が東京上野で開かれ、兼義は紬を出品しました。大島紬の名前は全国的に知られ、販売先も広がりました。ところが、一部の人が紬の品質を落とし、たくさん作って売ろうとしました。兼義は、紬の品質を守ろうと、説得して回りました。

1897年頃には、大島紬が島の経済の中心でしたが、以前からの悪事は一部で続いていました。そこで、兼義は、紬の組合を作ることを考え、福岡や久留米で組合の活動を勉強し、その必要性について、寝る間も惜しんで説得しました。1901年、ついに大島紬同業組合が結成されます。品質も守られ、大島紬の評価は更に高まりました。

これは、鹿児島県教育委員会発行「続 郷土の先人 不屈の心 小学校上学年」に紹介されています。各小学校にも配布されています。ぜひ、お読みください。

お知らせ

参加して
みませんか!

あまみならでは学舎 4

○日時 平成24年8月25日(土) 14:00~15:30

○場所 奄美図書館 4階研修室

○内容 演題 「奄美の世界自然遺産登録に向けて」

講師 大島支庁衛生・環境室環境係長 西原 充貴氏

ネリヤカナヤ創作童話コンクール募集

○応募資格 大島地区内に居住する小学生・中学生・高校生

○テーマ 自由。ただし、自作未発表のもので、他のコンクールへ応募していない作品。

○応募締切 平成24年9月14日(金)

○応募先 県図書館協会奄美支部[奄美図書館内]

ネリヤカナヤ創作童話コンクール 係

持参または郵送でお願いします。

○応募規定等については、「第9回ネリヤカナヤ創作童話コンクール実施要項」を必ずご覧ください。実施要項は、県立奄美図書館ホームページでもご覧になることができます。

○第1回~第8回の全作品は、県立奄美図書館でご覧いただけます。また、第1回~第8回の入賞作品はホームページでもご覧いただけます。

※ お問い合わせは、奄美図書館まで。

〒894-0016 鹿児島県奄美市名瀬古田町1-1

TEL 0997-52-0244 FAX 0997-52-9634

8月の行事カレンダー



月	日	曜	行事・催し
8	1	水	おはなしの森 15:30~
	4	土	むかしばなしの会 10:00~
	6	月	休館
	8	水	おはなしの森 15:30~
	9	水	青嶺短歌会 13:00~17:00
	10	金	育児サークル「こっちむいて」10:00~12:00
	13	月	休館
	15	水	おはなしの森 15:30~
	18	土	土曜日おはなし会 10:00~ 読書会「島にて」10:00~12:00 ろんど文章教室 14:00~17:00
	20	月	休館
	22	水	おはなしの森 15:30~
	25	土	あまみならでは学舎
	27	月	休館
	29	水	おはなしの森 15:30~
9	8	土	あまみならでは学舎
	14	金	ネリヤカナヤ創作童話コンクール募集締切

9月の休館日予告

3日(月)・10日(月)・18日(火)・
24日(月)・25日(火)



今月の新着図書コーナー

読書の風を
奄美から

児童

うそついちゃったねずみくん
なかえ よしを ポプラ社
ぐるぐるとぼーん
新井 洋行 ほるぷ出版
自然のかくし絵
矢島 稔 偕成社
生命の木ーアジアの人びとと自然
大石 芳野 草土文化
シマが基地になった日
真鍋 和子 金の星社
すごい!びっくり!昆虫のふしぎパワー
海野 和男 世界文化社
その他76冊

郷土関係

近世琉球と中日関係
渡辺 美季 吉川弘文館
不登校児再生の島
奥野 修司 文藝春秋
その他9冊

おすすめの本

ガオ

田島 征三 福音館書店
すべての絵を実際の木の実で表現し、タイトル同様、迫力が増して見応えのある絵本となっています。
主人公は元気な山犬。ある日、ガオ!と大声で吠えたら体中の元気が外に飛び出してしまいました。飛び出した元気はおそろしい鳥になり、残った体は6匹の蛇になってしまいます。そして、鳥は蛇を次々に食べてしまい……元気な山犬は、無事もとにもどれるのでしょうか。絵で楽しみ、わくわくしながらストーリーを楽しんでいただきたい一冊です。

一般

置かれた場所で咲きなさい
渡辺 和子 幻冬舎
的川博士の銀河教室
的川 泰宣 毎日新聞社
ずっと作りつづけた3時のおやつ
川上 文代 講談社
その他148冊

小説・随筆

七夜物語 上・下
川上 弘美 朝日新聞出版
ナミヤ雑貨店の奇蹟
東野 圭吾 角川書店
神様のみなしご
川島 誠 角川春樹事務所
櫻の樹の下には瓦礫が埋まっている。
村上 龍 ベストセラーズ
その他50冊

進学・ビジネス支援

事業継続のための災害・事故・トラブル
対策規程集
荻原 勝 中央経済社
その他1冊

かすていら

さだ まさし 小学館
シンガーソングライターであるさだまさしさんの、初の自伝的実名小説です。
昭和30年代の長崎、カステラの香りに包まれた記憶の中には、明るくて、ちょっと迷惑で、それでもみんなから愛されていた破天荒な父と、それに振り回された家族の姿がありました。
「解夏」「眉山」など、数々の名作を綴る作家が父に捧げ、そして、「閑白宣言」「秋桜」など、温かな涙涙あふれる独壇場世界を紡いだ歌手の真骨頂ともいえる一冊です。